

## 第5回（仮称）地域活性化発信交流拠点整備計画策定検討委員会 議事録

1. 日 時：令和8年2月6日（金）午前10時00分 ～ 午前11時30分
2. 場 所：三芳町役場5階501会議室
3. 出席者：八木信行委員、伊藤徹哉委員、宮田佳律委員、有村誠委員、鈴木徹委員  
岡崎優（オブザーバー）、中島豪誠（オブザーバー）、  
林伊佐雄（オブザーバー）  
事務局 三芳町 神森総合調整幹 道路交通課 若林課長  
古寺主幹 金子主事  
受託事業者 三井共同建設コンサルタント株式会社

4. 傍聴の可否について  
検討委員会の傍聴を可とする。傍聴者2名

5. 議 事：（1）第4回検討委員会の振り返り  
（2）分築案と合築案の比較について  
（3）整備計画（案）について  
（4）その他

### 6. 議事内容

#### 【議事（1）第4回検討委員会について】

第4回検討委員会について説明し、質疑や意見の有無を確認。

- ・特になし

#### 【議事（2）分築案と合築案の比較について】

- ・資料6ページの間取り図は非常に精緻に書かれているが、今後の入札段階で民間事業者の提案により変更される可能性はあるか。  
→概算の延床面積や建築費を算出するための参考図となるが、計画の意図は伝えたい。  
来年度以降の事業者公募（DBO方式等）では、事業者のコンセプト提案を優先するため、配置や間取りは変わる可能性がある。
- ・農家レストランが2階に配置されているが、集客面や動線で不利にならないか。  
1階で完結させた方が回遊性に優れているという考え方もあるがどう考えるか。  
→「目的を持って訪れる場所」であるため、1階での丁寧な誘導があれば2階でも十分に機能すると考えている。
- ・2階のレストランが「閉じた空間」にならないか。  
以前の議論にあった「テラス席」や、屋外を感じられるスペースの検討は可能か。  
→周辺には多目的広場や雑木林が広がるよう配置している。  
2階からそれらを眺められるテラスや、1階の広場と連携した飲食スペースは、今後の事業者提案の中で具体化・検討可能な事項である。
- ・2階建ての場合、エスカレーターの設置は検討しないのか。  
階段とエレベーターだけでは不十分ではないか。

→道の駅規模でのエスカレーター設置は、メンテナンスコストが非常に高くなる懸念がある。バリアフリーについてはエレベーターで対応し、階段は単なる移動手段ではなく「滞留・交流できる場所」としての機能を持たせる方向で考えている。

【議事（3）整備計画（案）について】

- ・計画の中で一般住民にも専門用語を分かりやすくする工夫が必要と考える。「世界農業遺産」を知らない層に向けて情報を記載することも重要である。
- 承知した。

【議事（4）その他】

- ・作って終わりではなく、完成後のソフト事業（イベントや運営）に町がどう関わり続けるかが成功の鍵である。
- ・近隣の競合施設と比較しても、有機農業や健康志向という強力なコンテンツがある。これを最大限活かしてほしい。
- ・大きな投資を伴う事業であり、議会や住民からも丁寧な説明を求められている。来週からの住民説明会やパブリックコメントを通じ、地域の発展と住民のウェルビーイングにつながる素晴らしい施設を目指したい。
- ・本日の意見を反映させた修正案を事務局に一任し、パブリックコメントの手続きに移行する。

以上